

第1号議案 平成27年度 事業計画

(平成27年4月1日より平成28年3月31日まで)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 全国地芝居サミット

今年度は第25回と第26回の2回、開催自治体との共催で行う。

①『第25回全国地芝居サミット in あきる野』を5月2日(土)、3日(日)に、東京都あきる野市の秋川キララホールとホール前広場、東京サマーランドに於いて開催する。

5月2日(土) 郷土芸能上演、歌舞伎上演、開会式、
菅生組立舞台公開、シンポジウム、交流会

5月3日(日) 歌舞伎上演、サミット宣言、郷土芸能上演
次回開催地紹介「愛知県豊田市」

◇出演団体 秋川歌舞伎、菅生歌舞伎、囃子と神楽

②『第26回全国地芝居サミット in とよた』を11月28日(土)、29日(日)に、愛知県豊田市に於いて開催する。小原歌舞伎、金沢歌舞伎他の出演を予定。

(2) 全国こども民俗芸能大会

大会再開のための調査、調整を行う。

(3) 全国獅子舞フェスティバル

平成28年度開催に向けて関係各機関と調整を行う。

(4) かながわ伝統芸能祭 地芝居2016

主催者である「かながわ伝統芸能祭実行委員会」より制作委託を受けて、神奈川県内の地芝居団体による公演と地芝居ワークショップを開催する。

出演団体等については、平成27年度中に「かながわ伝統芸能祭実行委員会」において決定する。

開催期日(予定):平成28年3月

会場:神奈川県立青少年センター大ホール

2. 指導者、保存団体の育成

(1) 伝統文化継承フォーラムの開催

地域の郷土芸能の指導者及び保存団体が次世代へ繋げていく方策を探るフォーラム開催に向けて調査、調整を行う。

(2) 東日本大震災「郷土芸能復興支援プロジェクト」

昨年度に引続き、東日本大震災によって甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の東北3県を中心として、被害を受けた郷土芸能の復興のための支援プロジェクトを行う。広く一般に支援金を募り、指定文化財の有無に関らず支援を行っていく。支援金の配賦などについては、郷土芸能復興支援プロジェクト委員会で決定していく。

3. 情報の収集及び提供

(1) 会報発行

会員及び関係機関等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、会報に掲載して広く一般に公表する。

年4回の発行。発行部数1,300部。

(2) 情報の収集及び提供

会員、民俗芸能関係者及び関係機関等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、ホームページ上で掲載して広く一般に公表する。

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ」

郷土芸能の上映会とそのインターネット配信を通じて、日本全国の地域コミュニティと密接に結びついている「郷土芸能」を若い世代を中心に発信し、郷土芸能に接する機会を広げることで、理解を深め、サポートする層の増進を図る。

開催日時: 奇数月の第2水曜日(予定)

4. 出版物の発行

郷土芸能の振興に寄与する出版物の発行に関する調査研究を行う。

5. 国際交流事業

郷土芸能の国際交流事業の推進に関する調査研究を行う。

6. 顕彰

全郷芸入会5年目と10年目の継続会員に対して感謝状を贈る。また、個人の活動に対して功労賞を贈る。

7. 調査研究

「まつり研究会」の開催

まつり研究会を1ヶ所で開催する。開催地域、対象「まつり」、開催日等については今後検討していく。募集はインターネット等を活用し、若い世代から幅広い世代に発信する。

8. 郷土芸能の振興・発展

様々な機会をとらえ郷土芸能の振興・発展に寄与することを目的とする事業を行う。